

令和6(2024) 年度 卒業生調査集計結果

学長室IR課

実施概要

1.目的 本学卒業生のキャリア状況等に関する調査等を実施し、その

集計・分析結果を基礎資料とするとともに、今後の教育活動

の改善に活用することを目的とする。

2.内容 ①社会 (職場)で必要とされる能力・スキル・教養

②大学時代の学修で身についた能力・スキル・教養

③その他(卒業後の就業状況等)

※一部抜粋

3.実施方法 WEB回答方式

4. 実施時期 2024年8月1日~2024年8月31日

5.調査対象 ①2016年度卒業生、②2020年度卒業生

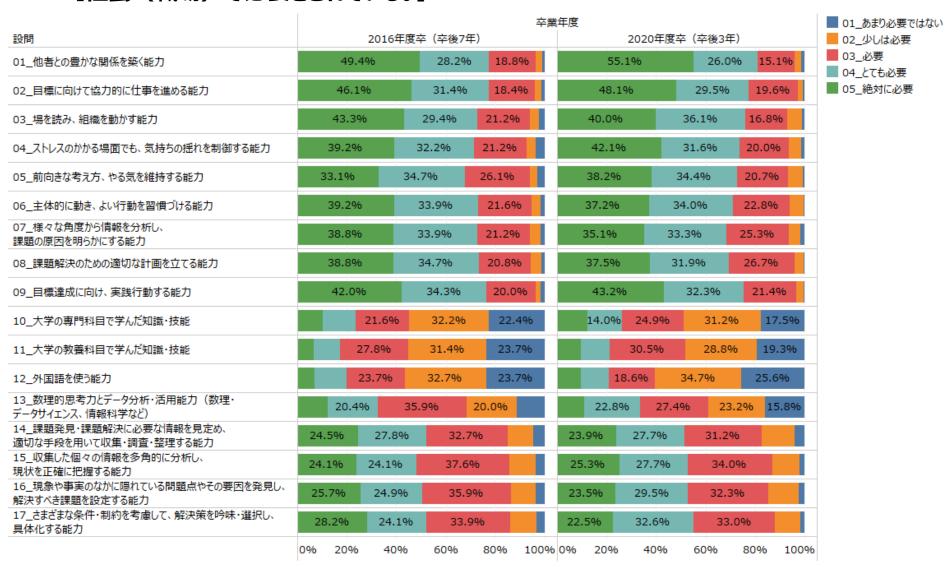
6.回答者数 530名(回答者)/4,262名(調査対象者)

7.回答率 約12.4%

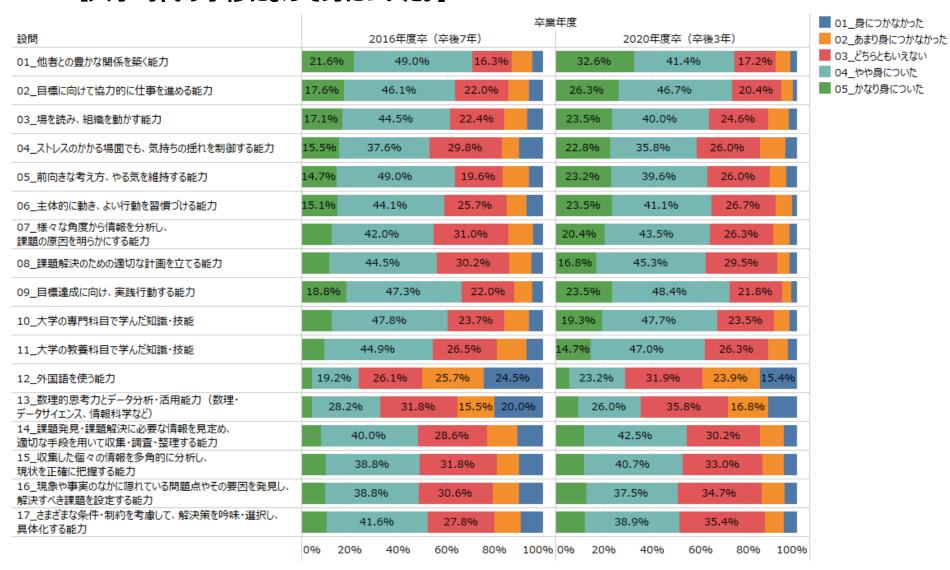
集計内訳

学部	学科	2016年度	2020年度	総計
政経学部	政治行政学科	3	15	18
	政治学科	20	4	24
	経済学科	39	28	67
	経営学科	1	3	4
	合計	63	50	113
体育学部	体育学科	35	22	57
	武道学科	4	10	14
	スポーツ医科学科	10	26	36
	こどもスポーツ教育学科	7	14	21
	合計	56	72	128
理工学部	理工学科	25	25	50
	合計	25	25	50
法学部	法律学科	16	23	39
	現代ビジネス法学科	13	20	33
	合計	29	43	72
文学部	教育学科	11	16	27
	史学地理学科	18	22	40
	文学科	11	7	18
	合計	40	45	85
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	18	21	39
	合計	18	21	39
経営学部	経営学科	14	29	43
	合計	14	29	43
総計		245	285	530

○ 次の能力・スキルについて、社会職場での必要度と大学時代での修得度をお聴きします。 あなたはどの程度あてはまるかお答えください。 【社会(職場)で必要とされている。】



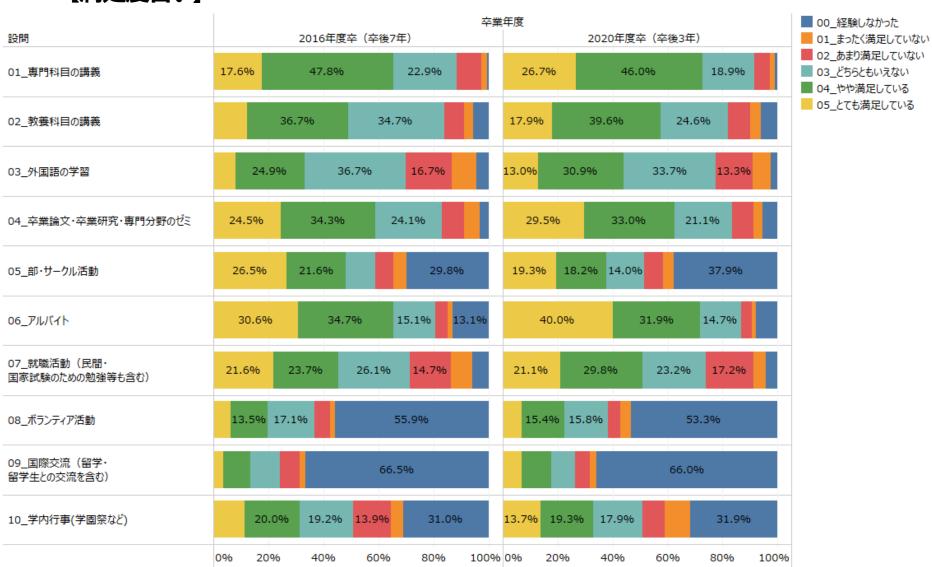
○ 次の能力・スキルについて、社会職場での必要度と大学時代での修得度をお聴きします。 あなたはどの程度あてはまるかお答えください。【大学時代の学修によって身についた。】



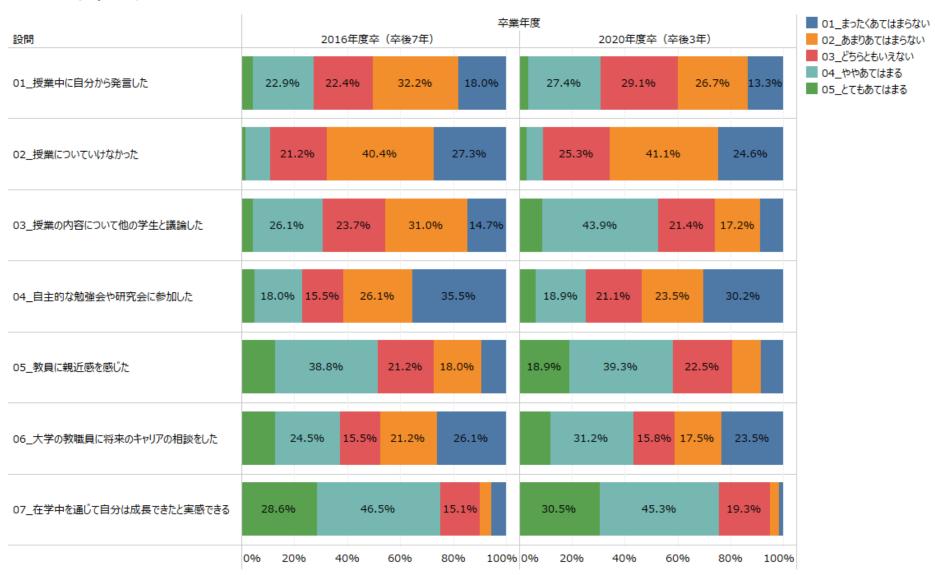
○ あなたが学生時代に取り組んだ学修、学生生活の取り組んだ度合いと満足度合いを教えてください。【取り組んだ度合い】



○ あなたが学生時代に取り組んだ学修、学生生活の取り組んだ度合いと満足度合いを教えてください。【満足度合い】

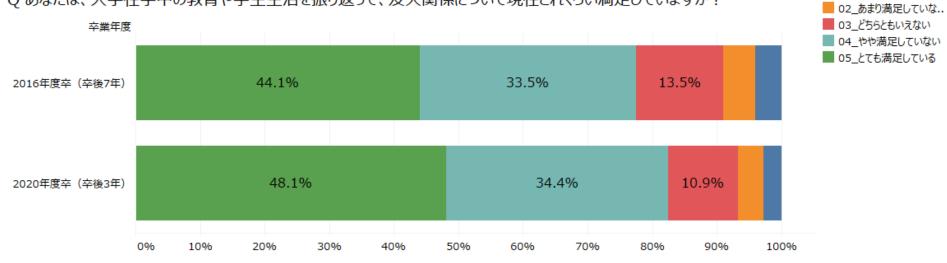


○ 大学時代の学修経験や成長実感について大学在学中、次の事柄はどれくらいあてはまりますか。

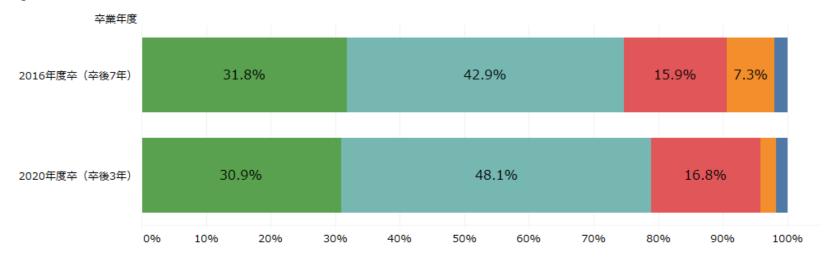


○ 満足度について

Q あなたは、大学在学中の教育や学生生活を振り返って、友人関係について現在どれくらい満足していますか?



Q あなたは、大学在学中の教育や学生生活を振り返って、学生生活全般について現在どれくらい満足していますか?



■ 01_まったく満足してい..